

建設工事等における機密情報の取扱いについて（お知らせ）

令和8年2月13日
広島県

令和8年4月1日から、建設工事等の契約において、受発注者でやり取りする情報（機密情報）の取扱いが、明確化されます。

1 機密情報

工事（業務）の実施に当たって、発注者が提供した情報や、受注者が取得又は作成した情報のうち、公になっている情報を除いたもの

～一部例外を除き受発注者がやりとりする書類の大部分が対象となります～

（例）構造物の設計計算書、出来形管理図表、品質管理表、工事写真、工事完成図、打合せ簿 等

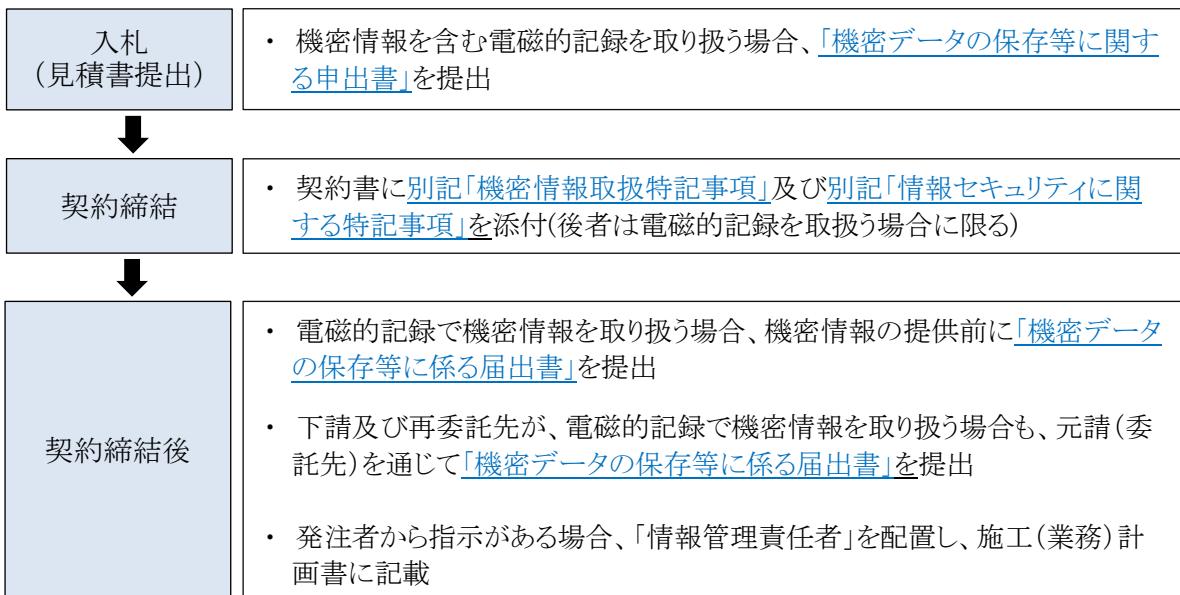
2 取扱い

入札時に電子データの保存方法を確認するとともに、契約時に次の措置を受注者に求める旨の特記事項を付すものとします。

- 機密情報の取扱い、クラウドサービス、生成AI利用等のルールの遵守
- 機密情報の漏えい・紛失の防止策の徹底、漏えい等発生時の報告及び賠償
- 従事者への周知、教育、監督（正社員以外の者含む）
- 下請（再委託）先への安全管理措置の義務付け、下請（再委託）先との連帯責任

（対象案件における入札契約事務の流れ）

※ 対象の案件については、公告・入札条件等において明示します。



3 運用開始時期

令和8年4月1日以降に契約する案件

※ 既存契約について、本取扱い開始に伴う変更契約は不要。ただし、他の理由により変更契約を行う場合は、機密情報に係る特記事項を契約書に添付（最終変更契約を除く）

＜入札時に提出＞（記載例：建設工事の場合）

機密データの保存等に関する申出書

令和〇年〇月〇日

（住所）広島県中区基町10-52

（商号又は名称）株式会社〇〇〇〇

（代表者職氏名）代表取締役社長 〇〇〇〇

今回の入札等の結果により、（契約担当職員：広島県〇〇〇〇長）から請負予定の工事について、機密データの保存等については次のとおり取り扱う予定であることを申し出ます。

1 機密データの保存に使用する媒体等の名称 例 USBメモリ、社内PC内ストレージ、外付けハードディスク、自社サーバ、レンタルサーバ、クラウドストレージ（複数該当する場合は、複数記載）	社内PC内ストレージ
2 機密データを記憶する記録媒体等の物理的な所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 日本国内のみ <input type="checkbox"/> 日本国外（全部又は一部） (国名：)
3 機密データの利用・保存先として、オンラインストレージ等のクラウドサービスの利用予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (サービス名称：) <input checked="" type="checkbox"/> 無
4 生成AIの利用予定の有無 ※ 本工事の機密データの取扱いについて、生成AI又は生成AIを利用したサービスでの利用予定の有無を回答してください。また、有とした場合には利用する生成AIのサービス名を記載してください。	<input type="checkbox"/> 有 (サービス名称：) <input checked="" type="checkbox"/> 無
5 下請等の有無 ※ 今回請負予定の工事について機密データの取扱いを第三者に委任し、又は請け負わせる予定がある場合は「有」としてください（二以上の段階にわたり委任し、請け負わせる場合を含みます。）。	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

【注記事項】

- この申出の内容は、入札等の結果に影響しませんが、機密データの保存等の状況により安全管理措置上の問題が生じる場合には、機密データの保存方法等について変更を求める場合があります。
- 入札等の結果に基づき契約の相手方となった場合、契約時に別途「機密データの保存等に関する届出書」により、クラウドサービス及び生成AIの利用状況の詳細を届け出る必要があります（下請先等がある場合には、下請先等についても個別に届出書の提出が必要となります。）。

＜契約後に提出＞（記載例：建設工事の場合）

機密データの保存等に関する届出書

令和〇年〇月〇日

（住所） 広島県広島市中区基町10—52

（商号又は名称） 株式会社〇〇〇〇

（代表者職氏名） 代表取締役社長 〇〇〇〇

令和〇年〇月〇日付け「〇〇〇〇工事請負契約」に係る工事の実施において取り扱う機密データの保存等について次のとおり届け出ます。

1 機密データの保存に使用する媒体等の名称 例 USBメモリ、社内PC内ストレージ、外付けハードディスク、自社サーバ、レンタルサーバ、クラウドストレージ（複数該当する場合は、複数記載）	社内PC内ストレージ
2 機密データを記憶する記録媒体等の物理的な所在地等 例 米国、システム管理に関するログ情報を保管	<input checked="" type="checkbox"/> 日本国内のみ <input type="checkbox"/> 日本国外（全部又は一部） (国名) (日本国外に保存する機密データの概要)
3 オンラインストレージ等のクラウドサービスの利用の有無 ※ 利用契約先が複数ある場合には、サービスごとに記載してください。	<input type="checkbox"/> 有 (利用契約先の情報) ア サービス名称 イ 利用契約先の名称 ウ 機密データの物理的保存先に係る情報等 <input checked="" type="checkbox"/> 無
4 利用するオンラインストレージ等のクラウドサービスの第三者認証の情報 ※ 3が「有」の場合のみ記載してください。 ※ 利用契約先が複数ある場合には、サービスごとに記載してください。	<input type="checkbox"/> 有 (第三者認証の名称：) <input type="checkbox"/> 無

<p>5 生成A I の利用の有無</p> <p>※ 本工事の機密データの取扱いについて、生成A I 又は生成A I を利用したサービスでの利用の有無を回答してください。また、有とした場合にはアからウについて記載してください。</p>	<p><input type="checkbox"/> 有</p> <p>ア 利用サービス名</p> <p>イ サービス提供事業者</p> <p>ウ 生成A I を利用する業務及び作業の具体的内容</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
<p>6 下請等の有無</p> <p>※ 本契約に係る工事に関して機密データの取扱いを第三者に委任し、又は請け負わせる予定がある場合は「有」としてください（二以上の段階にわたり委任し、又は請け負わせる場合を含みます。）。</p> <p>※ 施工体制台帳に記載する下請先等の名称・内容は記載不要です。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有</p> <p>(下請先等の名称) 施工体制台帳のとおり (下請先等に委任し、又は請け負わせる具体的な内容) 施工体制台帳のとおり</p> <p><input type="checkbox"/> 無</p>

※ 今回の届出事項に変更があった場合には、再度届出を行ってください。

【注記事項】

- 1 機密データの保存等の状況により、安全管理措置上の問題が生じる場合には、機密データの保存方法等について変更を求める場合があります。
- 2 下請先等がある場合には、当該下請先等もこの届出書を提出する必要があります。